

## Withコロナの新しい観光スタイル

# ハイブリット型観光による観光消費拡大

## 新潟市新しい観光スタイル推進協議会



協力

**jeki**  
株式会社ジェイアル東日本企画 新潟支店

**RECRUIT**  
リクルートライフスタイル

共同企業体

# Withコロナの課題 感染防止対策と経済活動の両立 安心・安全を提供しつつ1人あたりの消費額を向上させる

## 新潟市の状況

- 出張需要の割合が多く、泊食分離も進んでいるため、宿泊単価を上げにくい（出張需要の完全回復は見込めない）
  - ビジネスホテルが集積 → 一般的な観光誘客施策（クーポン発行等）は成果につながりにくい  
(GoToキャンペーン等による宿泊需要への影響度は県内で最も低い)
  - インバウンドの短期的な回復が見込めない（短期的には国内観光注力にならざるを得ない）
- **爆発的に来訪者を増やしていくことに主眼を置いた戦略実施は難しい。**

## 新潟市が今後取るべき、「新たな観光スタイル」とは

多数の旅行者を呼び込むのではなく、**1人あたりの観光消費額を最大化**させる。

- 「旅ナカ」における観光消費額向上のためのコンテンツ開発（宿泊・体験・飲食における付加価値向上）
- 「旅マエ」「旅アト」における新たな消費接点の創出

## Beforeコロナ

地域の消費額



誘客数増加

単価向上

低単価×大量誘客は、

- ✓ 感染症のリスクが高まること
- ✓ カスタマーに安心・安全感を与えられないことから、望ましくない。

## Withコロナ

地域の消費額



誘客数増加

単価向上

認知向上

魅力向上

高付加価値化

組み合わせ

例えば…

オンライン等、非接触媒体による  
広報推進など

感染症対策

モーニング/ナイトタイム  
活用、ガイド付加、貸し  
切りサービスなど

テーマを設定し、  
コンテンツを組み合わせ  
合わせるなど

# 取り組みのポイント

## Point.1 「オンライン&リアル」で「ヒト&コト」を繋げるハイブリット型観光



## Point.2 「新しい観光スタイル」特設ポータルサイトの運用開始

安心・安全で高付加価値な「新しい生活様式」を取り入れた施設や体験を紹介するポータルサイトを作成・オープン（1月）



新潟島エリア



沼垂エリア



沢海エリア



# 新潟ストーリープロジェクト

～新潟市が誇る豊かな食、自然、伝統文化等の魅力がストーリーでつながる～

鳥屋野潟エリア



新津エリア



岩室温泉エリア



# 新しい観光スタイル構築に向けて

## 1 施策の方向性

一人あたりの観光消費額を最大化させる

## 2 施策の具体的イメージ

オンライン活用した「ハイブリッド型観光」

※既存事業も組み合わせながら

⇒ 1・2をベースに今後の事業計画を作成